

内容	<p>大多喜城の御城印を買い、本多忠勝の紹介や愛用の槍「蜻蛉切」を見たいと思いました。「蜻蛉切」は時代劇でも有名で戦国武将や刀剣乱舞の中でも広く知られています。NHK大河ドラマの影響もあり、当然大多喜城主であった本多忠勝の愛用となれば大多喜城にそのレプリカがあると思行ったところありませんでした。他の観光客の人達も「どうしてないの？」と不思議がっていました。御城印と一緒に用紙にも書いてあるのですから金額をかけなくてもせめて同寸の物を展示すべきだと思います。手先の器用な人、刀剣の好きな人はいませんか。町おこしは観光客を裏切らないことも大切だと思います。</p>
回答	<p>徳川四天王のひとり本多忠勝が愛用した蜻蛉切と呼ばれる槍は、静岡県の佐野美術館に現物が収蔵されており、千葉県立中央博物館大多喜城分館（以下「大多喜城」という。）に確認したところ、30年ほど前に展覧会を開催し、その時に所有者の承諾を得て、寄託先の佐野美術館からお借りし、現物を展示した経緯があるとのこと。</p> <p>本槍は、天下三名槍に数えられ大変貴重なものであり、レプリカ作成に当たっては、所有者の承諾や様々な機関との調整が必要となることが推測され早期の実現は難しいと考えます。</p> <p>しかしながら現在、大多喜城は、将来的な博物館機能の維持及び利便性向上を図るため、千葉県及び町関係部署で検討をし、移譲事務に取り組んでいる状況であることから、ご要望を頂いたレプリカの作成については、そのような機会をとらえ、実現し本町を訪れた観光客の方に喜んでいただけるよう努めて参りますのでご理解いただければと思います。</p>